**１５．時間（１）～1から60までの数～**

目標：タスクを通して１から60までの数をいえるようにする。

対象：小学６年生

時間：２０分

準備：1から60までのカード、10，20，30，40，50，60，のカード

**このタスクの進め方**

○Pre-task

１．20までの数をみんなでおさらいする。

２．60までの数をチャンツで導入する。

３．10，20，30，40，50，60をWhat’s missingで定着させる。

４．60までの数をみんなで声に出して練習する。

T : Look at the black board, please.

There are cards. What’s number?

S : Ten, twenty, thirty, forty, fifty, and sixty.

T : Good job! OK, everyone, head down, please.

(Hide one card)

Everyone, look at the board.

What’s missing?

S : Forty! Forty is missing!

T : Correct!

○Task

１．2人1組のペアになり、３組で１グループとする。

２．60までのカードを各グルーに配布する。

３．絵を表にしてカードを並べる。1～30、31～60の２つに分けて並べる。

４．1～30、31～60のそれぞれから１枚ずつカードをめくり、足して60になるとカードをもらえる。

５．そろわなかったらカードを戻す。

６．生徒にルールを説明しデモンストレーションをする。

S 1~5 : How many?

S 6 : It’s 23.

S 1~5 : How many?

S 6 : It’s 44.

S 2~6 : How many?

S 1 : It’s 23.

S 2~6 : How many?

S 1 : It’s 27.

Wow! 60!!

**ワンポイント・アドバイス**

Pre-task

・慣れてきたら隠すカードを増やしていく。

Task

・神経衰弱のように、引いたカードの場所を覚えておくと60がそろいやすい。

・足し算の苦手な生徒のために、60になる組み合わせの表を用意するとよい。

・カードの表の絵を流行りのキャラクターにすると、楽しく数を覚えられる。